

第1回エフエムしみず静岡 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和7年5月20日（火）14:00～15:00

2. 開催場所 江崎ビル5階会議室 静岡市葵区七間町 8-20

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 6名

欠席委員数 1名

ご出席委員の氏名

望月紀久朗（委員長）

小堺昭宏

岡谷典子

高木敦子

浪越達也

藤田尚徳

ご欠席の委員の氏名

山梨由博

放送事業者側出席者村

堀川恵司（代表取締役社長）

西智樹（常務取締役）

清水正義（担当部長）

東祐希（編成制作）

4. 議 題

番 組 : 第 69 回静岡まつり生中継！S-Wave の PR もするよ編

放送日 : 4 月 5 日（土）14：00～17：00 放送

5. 審議内容

冒頭、事務局から挨拶。弊社の活動報告を行ったあと、新会社となり初回の番組審議会のため、委員の挨拶を実施。放送番組趣旨説明のあと番組試聴に移り、続いて合評を行った。

4 月 5 日（土）放送「第 69 回静岡まつり生中継！S-Wave の PR もするよ編」に対する主な発言内容と会社からの回答は以下のとおりである。

（望月委員長） 中継の音質が悪く聞きづらい。今回の特別番組は以前から放送していたものか？

（会社） 合併前から春の恒例行事として特別番組を放送していた。中継機材を変更したため、次回の特別番組では解消されると思う。

（浪越委員） 特別番組の中で新会社の PR を入れたのが良かった。全体的に明るい雰囲気、静岡市の歴史について触れていたところも良かった。

（藤田委員） 明るく楽しい雰囲気で聴くことが出来た。特別番組の前後、OA の秘話などを入れても面白いと思う。合併し新ステーションになったタイミングで、印象的なジングルを作り、特別番組などでも入れていくのは効果的だと思う。この番組を聴いて、どのように感じて欲しいかを想像して作るとより良くなると思う。

（岡谷委員） 明るく元気が良く聴きやすかった。中継インタビューの時、海外の方にインタビューをしているのが良かった。静岡市へのインバウンドの様子も伺え期待が持てる。

（小澤委員） 実行委員長のインタビュー、想いを聴きたかった。静岡まつりとは？の概要をもっと深く聴きたかった。イントロが欲しい。海外の方へのインタビューは臨場感があって良かった。静岡まつりに合わせて、芸妓のイベントも行っていた。上手く絡めて放送出来れば。

（高木委員） 生放送の楽しさ、現場感が伝わり、パーソナリティの機転も効いていた。

静岡まつりの根本的なところを押さえた構成にしてみてもどうか。まつりに関連する人物として、今川義元の話なども出ていたが、歴史を知らない人はなぜ今川義元？となると思うので、街中にあるもの（駅に銅像がありますよね、等）と歴史を絡めながら進めていくとより良いと思う。本筋を理解して話すとトークに深みが増す。（リスナーが知らないことをトーク中にさり気なく入れるなど）

6. 審議機関の答申 または 意見に対して取った措置

各委員から出された意見を制作現場に伝えるとともに、今後の番組編成、制作、企画の検討材料とするよう指示した。

7. 審議機関の答申 または 意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法および年月日

自社ホームページでの公表

8. その他の参考事項

次回開催日：令和7年7月23日（水）16：00～17：30